

## 指標案に対する主な意見と考え方

### ●茅ヶ崎市地域福祉推進調整会議での御意見

#### 【指標設定の基本的な考え方について】

##### 2（3）について

- ・担当課としては、従来の地域福祉計画の活動指針をどのように評価しているのか。
- ・目標によっては、多面的に達成度を図る必要があるため、「基本目標の達成が図れるような指標に限定」というが、複数の指標があった方がよい場合もあると考える。

→前期の計画では市広報紙の福祉に関連する記事の掲載件数や、出前講座の対応件数等、26の指標を管理していましたが、成果を図りにくいことから活動指標にとどまるものも多く、資料の作成等に時間を要していました。地域福祉計画も第4期になり、現プランでは、わかりやすい地域福祉の計画であることを目指し、福祉活動の担い手の育成や居場所確保、重層的な相談体制を基本目標として掲げています。効率性を考慮し、その成果が図れる指標に限定したものです。しかしながら、評価の際には、取組内容を併せて記載するようにはいたします。

##### 2（4）について

- ・他プランと重複する指標を設定しないとしているが、達成度を図るには重複したとしても必要な指標があるのではないか。
- ・「必要な連携はしていく」とは具体的にどのようなことを行うのか。

→他の福祉プランの推進にあたっては、地域福祉において本プランの基本理念を念頭に進捗管理を行っていただいています。そのため、本プランでは再掲することは考えていませんが、評価の際には、取組内容を合わせて記載するため、他プランの事業についても必要に応じて触れるようにいたします。

また、本プランを推進していく中で発見した、経済困窮や児童虐待、高齢や障がい等により配慮が必要な方など複合的な福祉課題を抱えるケースについて、個別対応や個別対応にとどまらない支援体制の構築に庁内横断的に取り組みます。

#### 【基本目標1「つながる」について】

- ・指標をミニデイ・サロンの「開催数」ではなく、「新規設置数」とする意図はなにか。既存のサロンが減った場合の新規のカウントとの兼ね合いはどうなるのでしょうか。

→増減が出た場合、全体数の表示では新規増が見えにくいことと、減ったとしても新たな立上げ支援を行っている点を主に示す形として現状の設定としています。しかしながら、既存のサロン等の活動継続の支援も当然に取り組むものであり、参考値として全体数も管理していきます。

【基本目標2「活動する」について】

・備考の「①ボランティア登録者数」は、「①ボランティア新規登録者数」か。総数ではなく、毎年度新しい方が入ってくることを重視するという考え方で良いか。  
→取組により増加した数を指標とした方が成果としてわかりやすいため、新規登録者数としました。ミニデイ・サロン同様、全体数は管理していきます。

【基本目標3「支え合う」について】

・③成年後見支援センター(仮称)への相談対象者数(実人数)の「相談対象者」とはどのようなものか。増えると良いものなのか  
→相談対象者数は、実際に相談に来られた人数(親族等)ではなく、制度利用が必要と思われる方の人数です。認知症高齢者の増加率等に対し、成年後見制度利用者の増加率は低く、制度の周知活動及び相談支援が必要な状況です。そのため、中核機関としての成年後見支援センター(仮称)立ち上げの3年間は対象者数の増を目指します。

・①④R1(基準)は「-」とあるが、基準となるものがない理由が記載されているとよい。  
・④市民後見人養成(研修)の修了者数が新規受任者数に左右されるのであれば、受講者数も見える形にしたほうがわかりやすい。若しくは、もう少し説明を加えたほうがよい。単位は件数であれば、件。  
→最終版の資料で追記、修正するようにします。

●茅ヶ崎市成年後見制度利用促進研究会での御意見

【基本目標3「支え合う」について】

・指標の数値は良いが、地区支援ネットワーク会議などの地域において、成年後見制度をどうつなげていくのか。  
→総合相談担当の地区担当職員が地区支援ネットワーク会議に参加しているため、地域の福祉課題を共有しながら、必要に応じて中核機関につなげることが可能です。逆に、中核機関で扱う案件で複合的な福祉課題を抱えているケースを、地域へつなぐことも想定しています。

・民生委員は任期等により人の変更があるので、周知が必要。  
→一斉改選の機会や、各地区での集まり等の機会に、実働を通じて対応を共有していきます。

・総合相談と成年後見支援センターのどちらにも、関わりのある方はそれぞれで集計されるのか。  
→それぞれで集計を行います。

・市民後見人の新規受任件数は、令和5年：2件→令和6年：4件→令和7年：2件と示されているが、修了認定者は増えていくので、全年度4件で、良いのではないか。  
→全年度4件の受任を目指すこととしました。